

《中央小学校卒業生のキャリア・パスポート》

文部科学省は、2020年4月から全国の小学校・中学校・高校に「キャリア・パスポート」を導入しました。「キャリア・パスポート」とは、小学校から高等学校までのキャリア教育について、学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりするためのポートフォリオです。昨年度始まったばかりなので、みなさんは小学6年生から高校3年生まで取り組むことになります。

中央小学校卒業のみなさんは、この小学6年生から始めた「キャリア・パスポート」を家で保管していると思いますので、担任の先生に提出してください。他の小学校出身者の分は、すでに学校間で受け渡しして預かっていますので大丈夫です。



《個人面談》

6月の学活から、個人面談を行っていきます。相談事があれば、いつでもどの先生にでも話しかけてほしいのですが、それとは別に、個人面談の時間もとります。個人面談ができる学活の時間も少ないので、自分の順番がすぐには来ないかもしれませんし、全員の面談が終わるのも7月に入ってからになると思います。必要なときは、個人面談を待たずにいつでも声をかけてください。

《テストの受け方》

前回のテストでみなさんがテストを受ける様子を見ていました。まだ慣れていないからなのか、テスト中キョロキョロと周りを見ていたり、ぼーっと隣の人の横顔を見ながら考えたりする様子も、一部で見られました。テストが終わった後、一部の人だけが、机に突っ伏してしまう様子も見られました。

高校入試など、みなさんにとって大切な試験を受けるときの試験監督の先生たちは、みなさんのことを全然知らない人たちです。そんな方々に、試験を受けている様子から不要な誤解をされては困ります。誤解を招くようなクセなどがあれば今から直していきたいので、気になった生徒のみなさんには話をしていきたいと思います。3年生になって勉強が忙しくなってからそんな話をされても困りますものね。

《テストの結果》

中間テストが終わりましたが、テストが終わってそのままにいませんか。テストはゴールではありません。テストが返ってきて点数（結果）を見て終わりではあまりにもったいないです。

テストでは何ができていなかったのか、どうすればその問題が解けたのか、自分に足りなかった部分を見つけることができます。テストが終わってから、それらが少しでもできるようになれば、テストの前よりも確実に実力をつけられたということになります。

間違えた問題を一つ一つ丁寧に見直して、どう考えればよかったのか、それは次回解けそうなのか、自信を持って「次はきっと解けそうだ」と思えるようになるまで考えてみるとよいですよ。間違えたところが多い人は、あせらず、テストの中でも簡単な部分と難しい部分が必ずあるので、簡単な部分から取り組んでみましょう。少しずつでもいいから始めてみませんか。

《今後の主な行事予定》

6月14日（月）	期末テスト範囲発表	6月28～29日	期末テスト
6月21日（月）	テスト前部活動停止（～28日）		生徒会各種委員会
6月22～23日	質問教室（終礼後）	7月 2日（金）	高中運動会